



## 2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 コーア商事ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9273 URL <https://www.koashoji-hd.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 首藤 利幸  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 小松 美代子 TEL 045 (560) 6607  
 半期報告書提出予定日 2026年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	12,654	3.2	3,169	3.4	3,113	1.6	2,085	1.8
2025年6月期中間期	12,259	7.7	3,063	28.0	3,065	25.6	2,049	31.1

(注) 包括利益 2026年6月期中間期 2,104百万円 (2.5%) 2025年6月期中間期 2,053百万円 (33.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	49.53	—
2025年6月期中間期	48.66	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期中間期	36,515	29,551	80.9
2025年6月期	36,114	28,120	77.9

(参考) 自己資本 2026年6月期中間期 29,551百万円 2025年6月期 28,120百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期（予想）	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有  
 配当予想の修正については、本日（2026年2月9日）公表いたしました「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	25,700	10.4	5,430	1.4	5,430	1.0	3,640	86.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年6月期中間期	42,119,980株	2025年6月期	42,119,980株
② 期末自己株式数	2026年6月期中間期	1,476株	2025年6月期	1,476株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年6月期中間期	42,118,504株	2025年6月期中間期	42,118,624株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載することとしています。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書 .....	6
中間連結包括利益計算書 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(会計方針の変更) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、企業収益や、雇用・所得環境の緩やかな改善が続く一方、米国政権による関税政策の影響やウクライナ・中東地域における地政学リスク、国内の物価上昇の長期化等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、地政学リスクについては、イタリア、ドイツ、スペイン等の欧州や中国、インド等を中心とした世界10か国、90社以上の海外サプライヤーとの取引実績を活用し、取引量の多い品目を中心に、複数購買の検討を進めております。為替変動は原薬等の仕入価格に影響するリスクがありますが、必要に応じ為替予約等を行うことや海外サプライヤーへの価格交渉、為替連動型の価格設定への切替え等を行いリスク回避に努めております。

医薬品業界におきましては、医療費の節減に向けたジェネリック医薬品の使用促進策が進められております。

2025年12月17日に開催された中央社会保険医療協議会の総会では、2026年度診療報酬改定に向けて、長期収載品の選定療養について、ジェネリック医薬品と長期収載品の価格差4分の1となっている患者負担水準を、2分の1以上とする案が提示され検討されました。また、2026年1月16日に開催された同総会では、2026年薬価改定に係る薬価算定基準の見直しが了承され、最低薬価については、2024年度の最低薬価品の平均乖離率である12.1%を超える品目は対象外として3.5%引き上げられ、不採算品目再算定については、基礎的医薬品等の安定供給の確保が必要な医薬品に対し、製造販売に要する原価等が著しく上昇したと認められるものに限り適用されることになりました。その他、組成、剤型及び製法が既収載品と同一とされるオーソライズド・ジェネリック(AG)について、2026年10月以降に新規収載される品目の薬価を先発品と同額とすることなどが盛り込まれております。一方で、医薬品全体において供給不安が長期化しており、その対策が求められております。当社でも、他社で同一の薬効・成分である製品が供給不足に陥った際には増産対応する等、安定供給に努めております。

このような事業環境の中で当社グループでは、2030年をターゲットとした長期事業計画を策定し2030年のなりたい姿として、原薬販売事業は「原薬輸入商社から、医薬品専門商社へ」、医薬品製造販売事業は「注射剤を主としたジェネリック医薬品メーカーから、特長のある注射剤国内トップメーカーへ」を掲げ、取り組んでまいりました。この2つのテーマに向けた戦略を推進していくために2028年6月期までの中期経営計画を作成し、長期事業計画で掲げた財務目標の実現を目指しております。当連結会計年度においては事業基盤を強化するために、原薬販売事業では取引量の増加や老朽化に対応するために横浜医薬分析センターの更新の検討を進めております。医薬品製造販売事業では2027年7月の稼働に向けて進めている蔵王第二工場の建設や、同じく山形にあるコーアイセイ本社工場において、2026年12月に予定している医薬品製造業許可更新に向けて医薬品の品質及び安全性の確保と安定供給体制の強化への対応を進めております。

このような状況の下、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高12,654百万円(前年同期比3.2%増)、営業利益3,169百万円(前年同期比3.4%増)、経常利益3,113百万円(前年同期比1.6%増)、法人税等の合計額1,029百万円を差し引いた結果、親会社株主に帰属する中間純利益2,085百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### 原薬販売事業

原薬販売事業におきましては、「腫瘍用薬」用原薬が顧客の購入タイミングの影響等により減少した一方で、「アレルギー用薬」、「中枢神経系用薬」、「感覚器官用薬」及び「外皮用薬」等の原薬販売が堅調に推移いたしました。これは、近年上市した品目の市場浸透が進んだことに加え、ジェネリック医薬品の数量シェア拡大に伴い取引量が増加したこと等によるものです。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は8,467百万円(前年同期比5.7%増)、セグメント利益は1,783百万円(前年同期比11.7%増)となりました。なお、売上高には、セグメント間の内部売上高649百万円を含んでおります。

#### 医薬品製造販売事業

医薬品製造販売事業におきましては、プレフィルドシリンジ製剤の販売が堅調に推移した一方で、主力製品の錠剤が競合の参入等により減少したこと等により、当中間連結会計期間の売上高は4,836百万円(前年同期比0.3%減)、セグメント利益は1,339百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりであります。

総資産は36,515百万円となり、前連結会計年度末に比べ401百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加1,643百万円、電子記録債権の増加543百万円等があった一方で、現金及び預金の減少1,754百万円等があったことによるものであります。

負債は6,964百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,029百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加219百万円、電子記録債務の増加262百万円等があった一方で、設備関係未払金の減少1,228百万円、長期借入金の減少155百万円等があったことによるものであります。

純資産は29,551百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,431百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純利益2,085百万円の計上による増加があった一方、配当金支払による減少673百万円があったことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末より3.0ポイント増加し、80.9%となっております。

#### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,749百万円減少し、12,990百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は360百万円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益3,115百万円、減価償却費298百万円、仕入債務の増加額482百万円等があった一方で、売上債権の増加額2,187百万円、法人税等の支払額996百万円等があったことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,293百万円となりました。これは主に固定資産の取得による支出1,300百万円等があったことによるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は829百万円となりました。これは主に、配当金の支払額673百万円、長期借入金の返済による支出150百万円等があったことによるものであります。

#### (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の連結業績予想につきましては、2025年8月8日に公表いたしました予想数値に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,919,028	13,164,786
受取手形及び売掛金	3,575,127	5,219,086
電子記録債権	4,546,823	5,090,284
商品及び製品	2,124,094	2,317,275
仕掛品	540,924	447,808
原材料及び貯蔵品	599,763	669,369
その他	221,905	147,433
流動資産合計	26,527,666	27,056,045
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,654,060	5,717,720
減価償却累計額	△2,748,896	△2,856,889
建物及び構築物(純額)	2,905,164	2,860,830
機械装置及び運搬具	3,870,459	3,863,955
減価償却累計額	△2,958,177	△3,086,300
機械装置及び運搬具(純額)	912,281	777,654
工具、器具及び備品	1,530,744	1,561,358
減価償却累計額	△1,200,143	△1,253,139
工具、器具及び備品(純額)	330,600	308,218
土地	1,807,189	1,806,926
建設仮勘定	3,240,308	3,315,403
有形固定資産合計	9,195,544	9,069,033
無形固定資産		
その他	8,661	7,606
無形固定資産合計	8,661	7,606
投資その他の資産		
投資有価証券	89,928	119,287
繰延税金資産	263,690	238,609
退職給付に係る資産	17,490	8,387
その他	11,776	16,918
投資その他の資産合計	382,886	383,202
固定資産合計	9,587,091	9,459,842
資産合計	36,114,758	36,515,888

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,567,463	1,786,951
電子記録債務	448,935	711,471
短期借入金	860,000	860,000
未払金	361,305	270,997
設備関係未払金	1,277,390	49,329
1年内返済予定の長期借入金	349,904	354,104
未払法人税等	1,039,296	1,040,124
賞与引当金	47,964	38,822
その他	411,420	359,733
流動負債合計	6,363,679	5,471,535
固定負債		
長期借入金	1,241,480	1,086,328
繰延税金負債	7,192	5,137
役員退職慰労引当金	162,767	161,109
退職給付に係る負債	146,049	154,034
その他	72,925	85,989
固定負債合計	1,630,414	1,492,599
負債合計	7,994,094	6,964,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,338,752	1,338,752
資本剰余金	1,022,303	1,022,303
利益剰余金	25,733,458	27,145,559
自己株式	△484	△484
株主資本合計	28,094,029	29,506,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,798	48,959
繰延ヘッジ損益	△4,163	△3,336
その他の包括利益累計額合計	26,634	45,623
純資産合計	28,120,664	29,551,753
負債純資産合計	36,114,758	36,515,888

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	12,259,451	12,654,420
売上原価	8,102,120	8,296,011
売上総利益	4,157,331	4,358,409
販売費及び一般管理費	1,093,853	1,189,353
営業利益	3,063,478	3,169,055
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,210	6,861
受取手数料	150	2,469
受取補償金	33,892	388
その他	4,094	3,885
営業外収益合計	40,346	13,605
営業外費用		
支払利息	6,349	7,895
為替差損	21,886	61,006
その他	9,970	71
営業外費用合計	38,206	68,973
経常利益	3,065,617	3,113,687
特別利益		
固定資産売却益	—	1,338
特別利益合計	—	1,338
税金等調整前中間純利益	3,065,617	3,115,025
法人税、住民税及び事業税	978,314	1,014,566
法人税等調整額	37,974	14,463
法人税等合計	1,016,288	1,029,029
中間純利益	2,049,328	2,085,996
親会社株主に帰属する中間純利益	2,049,328	2,085,996

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	2,049,328	2,085,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△573	18,161
繰延ヘッジ損益	5,120	826
その他の包括利益合計	4,547	18,988
中間包括利益	2,053,876	2,104,985
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,053,876	2,104,985

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	3,065,617	3,115,025
減価償却費	338,485	298,830
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△13,398	△9,141
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,863	△1,657
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	7,975	9,103
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△18,984	7,985
受取利息及び受取配当金	△2,210	△6,861
支払利息	6,349	7,895
受取補償金	△33,892	△388
為替差損益 (△は益)	9,645	△13,331
固定資産除売却損益 (△は益)	3,919	△2,871
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,471,847	△2,187,420
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△232,129	△169,401
仕入債務の増減額 (△は減少)	81,497	482,023
未収入金の増減額 (△は増加)	△20,019	15,108
その他	△36,368	△168,750
小計	1,690,502	1,376,148
利息及び配当金の受取額	4,451	8,869
利息の支払額	△6,415	△8,013
補助金の受取額	300	—
補償金の受取額	33,846	342
補償金の支払額	—	△26,235
法人税等の支払額	△714,368	△996,089
法人税等の還付額	—	5,235
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,008,316	360,257
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△1,687,552	△1,300,073
定期預金の預入による支出	△2,649,013	△181,021
定期預金の払戻による収入	634,012	186,012
その他	△2,474	1,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,705,028	△1,293,416
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△174,952	△150,952
配当金の支払額	△547,234	△673,006
その他	△15,686	△5,463
財務活動によるキャッシュ・フロー	△737,872	△829,422
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,645	13,331
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,444,229	△1,749,250
現金及び現金同等物の期首残高	13,195,373	14,739,515
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,751,143	12,990,265

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益計 算書計上額 (注) 2
	原薬販売事業	医薬品製造販売 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,408,449	4,851,001	12,259,451	—	12,259,451
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,408,449	4,851,001	12,259,451	—	12,259,451
セグメント間の内部売上高 又は振替高	603,822	—	603,822	△603,822	—
計	8,012,272	4,851,001	12,863,273	△603,822	12,259,451
セグメント利益	1,596,054	1,385,974	2,982,029	81,448	3,063,478

(注) 1. セグメント利益の調整額81,448千円は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	中間連結損益計 算書計上額 (注) 2
	原薬販売事業	医薬品製造販売 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	7,818,352	4,836,067	12,654,420	—	12,654,420
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,818,352	4,836,067	12,654,420	—	12,654,420
セグメント間の内部売上高 又は振替高	649,421	—	649,421	△649,421	—
計	8,467,774	4,836,067	13,303,842	△649,421	12,654,420
セグメント利益	1,783,338	1,339,314	3,122,653	46,401	3,169,055

(注) 1. セグメント利益の調整額46,401千円は、セグメント間取引の消去及び全社費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。